

多彩模様アクリルシリコン塗材 F☆☆☆☆

# ダイヤアーバントーン

URBAN TONE



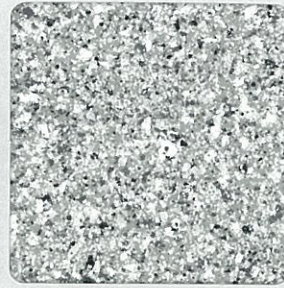
株式会社 **ダイフレックス**

# ダイヤアーバントーン

**標準色**  
standard colors



↑ TU-21



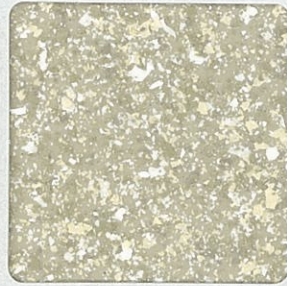
↑ TU-22



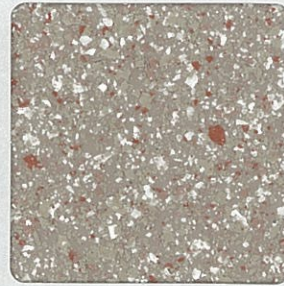
↑ TU-35



↑ TU-33



↑ TU-34



↑ TU-37



↑ TU-27



↑ TU-38



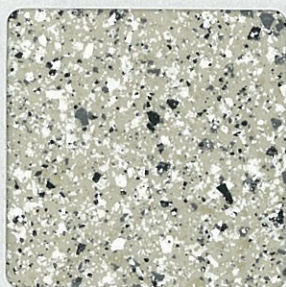
↑ TU-26



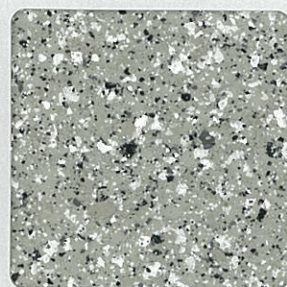
↑ TU-28



↑ TU-32



↑ TU-31



↑ TU-23



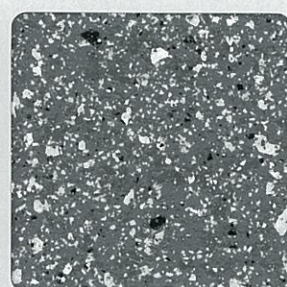
↑ TU-24



↑ TU-30



↑ TU-25



↑ TU-36

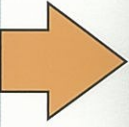


↑ TU-29

※サンプルは紙に塗装してある為、見本と実際の仕上がり色とは多少異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 新設・塗替え

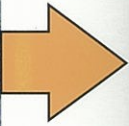
新 築（一般コンクリート、モルタル下地）



【特長】豊富なカラーバリエーションにより、ワンランク上の高級感ある外壁を実現します。

## 微弾性フィラー塗替え

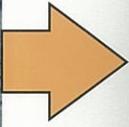
改 装（リシン、吹付けタイル、スタッコなど）



【特長】既存塗膜のパターンを生かし、より豪華な仕上がりが得られます。

## サイディングボード塗替え

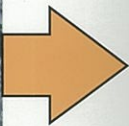
改 装（サイディングボード）



【特長】ボード自体の凹凸感が得られ、多彩仕上により重厚な仕上がりが得られます。

## 擬石調塗替え

改 装（擬石調仕上材の復元）



【特長】擬石の風合いを残し、より石調に近い仕上がりが得られます。

新 築 (一般コンクリート、モルタル下地)

工 程	材 料 名	調 合 割 合	塗 布 量 (kg / m <sup>2</sup> )	塗 回 数	工 程 間 隔 時 間 (hr)			備 考 (施工用具)
					工 程 内	工 程 間	最 終 養 生	
1. 素地調整	・コンクリート、モルタルは十分に乾燥(含水率10%、pH10以下)とする。 ・レイタンス、エフロ、油、ほこり等を除去し、豆板、欠け、不陸、目違いはダイヤセメントフィラーで平滑に修正。 ・吸い込み差がある場合は、下地調整材(ダイヤフィラー、セメントフィラー、セメンシヤス#2000)を全面に塗布。							
2. 下 塗	ダイヤ ワイドシーラー	15kg	0.10 ~0.20	1	—	2以上	—	中毛ローラー 刷毛、エアレス
3. 中 塗	ダイヤアーバントーン中塗 無希釈	16kg	0.18 ~0.22	1	—	2以上	—	中毛ローラー 刷毛、エアレス
4. 上 塗	ダイヤアーバントーン上塗 無希釈	18kg	0.40 ~0.50	1	—	—	—	万能ガン 口径5.5mm(飛散 性の高いガン器)

改 装 (リシン、吹付けタイル、スタッコなど)

工 程	材 料 名	調 合 割 合	塗 布 量 (kg / m <sup>2</sup> )	塗 回 数	工 程 間 隔 時 間 (hr)			備 考 (施工用具)
					工 程 内	工 程 間	最 終 養 生	
1. 素地調整	・既存塗膜に付着しているほこり、脆弱部のケレン除去。 ・剥がれた既存塗膜のパターン復元。							
2. 下 塗	ダイヤアクリスフィラー 清 水	16kg 1~1.3%	0.30 ~0.50	1	—	16以上	—	中毛ローラー 刷毛
	ダイヤ ワイドシーラー	15kg	0.10 ~0.20			2以上		中毛ローラー 刷毛、エアレス
3. 中 塗	ダイヤアーバントーン中塗 無希釈	16kg	0.20 ~0.30	1	—	2以上	—	中毛ローラー 刷毛、エアレス
4. 上 塗	ダイヤアーバントーン上塗 無希釈	18kg	0.50 ~0.70	1	—	—	—	万能ガン 口径5.5mm(飛散 性の高いガン器)

改 装 (サイディングボード)

工 程	材 料 名	調 合 割 合	塗 布 量 (kg / m <sup>2</sup> )	塗 回 数	工 程 間 隔 時 間 (hr)			備 考 (施工用具)
					工 程 内	工 程 間	最 終 養 生	
1. 素地調整	・既存塗膜に付着しているほこり、脆弱部のケレン除去。 ・剥がれた既存塗膜のパターン復元。							
2. 下 塗	ダイヤ ワイドシーラー	15kg	0.10 ~0.20	1	—	2以上	—	中毛ローラー 刷毛、エアレス
3. 中 塗	ダイヤアーバントーン中塗 無希釈	16kg	0.20 ~0.30	1	—	2以上	—	中毛ローラー 刷毛、エアレス
4. 上 塗	ダイヤアーバントーン上塗 無希釈	18kg	0.50 ~0.70	1	—	—	—	万能ガン 口径5.5mm(飛散 性の高いガン器)

改 装 (擬石調仕上材の復元)

工 程	材 料 名	調 合 割 合	塗 布 量 (kg / m <sup>2</sup> )	塗 回 数	工 程 間 隔 時 間 (hr)			備 考 (施工用具)
					工 程 内	工 程 間	最 終 養 生	
1. 素地調整	・既存塗膜に付着しているほこり、脆弱部のケレン除去。 ・剥がれた既存塗膜のパターン復元。							
2. 下 塗	ダイヤ ワイドシーラー	15kg	0.10 ~0.20	1	—	2以上	—	中毛ローラー 刷毛、エアレス
3. 目地色	ダイヤビフレッシュウレタン 艶消 清 水	16kg 0.3~1.6%	2~4 g/m	1	—	2以上	—	刷毛
4. 目地棒貼り	目地に沿って、目地棒を貼り付けます。							
5. 中 塗	ダイヤアーバントーン中塗 無希釈	16kg	0.20 ~0.30	1	—	2以上	—	中毛ローラー 刷毛、エアレス
6. 第一離型紙 除去	アーバントーン中塗の施工後、すぐに第一離型紙を剥がします。							
7. 上 塗	ダイヤアーバントーン上塗 無希釈	18kg	0.50 ~0.70	1	—	—	—	万能ガン 口径5.5mm(飛散 性の高いガン器)
8. 目地棒除去	アーバントーン上塗の施工後、すぐに目地棒を除去します。							

# 洗練されたクオリティと優雅なテクスチャが 個性的で多彩な空間を演出します。

## ■ 特 長

### ● 高耐久性

紫外線・熱・雨などの劣化要因に強いアクリルシリコン樹脂の採用で、長期にわたり美観を維持します。

### ● 耐汚染性

適度に親水性を帯びた塗膜表面は汚れにくく、雨水による自浄作用で優れた耐汚染性を発揮します。

### ● 高意匠

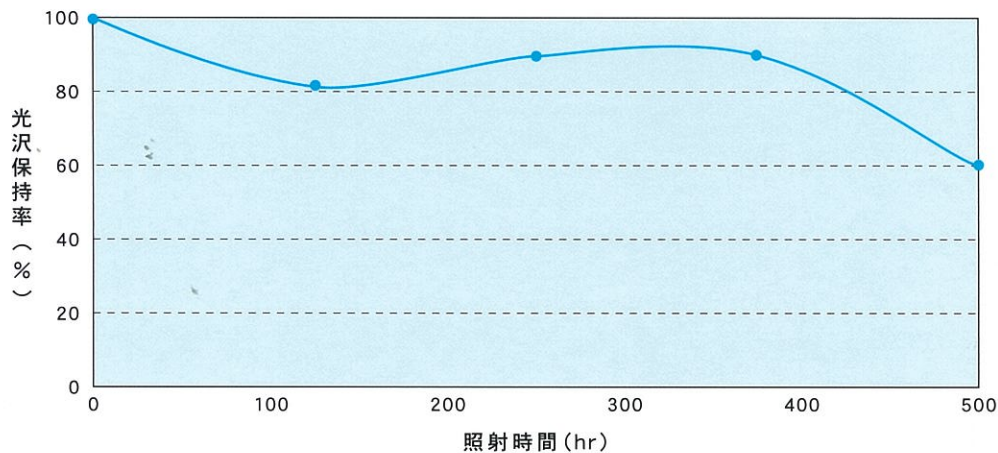
立体感と深みのある多彩模様が、個性的で優雅な外壁を実現します。

### ● 優れた施工性

安全な水系1液タイプですから使いやすく、むらの出にくい多彩模様を表現できます。

## 促進耐候性試験(スーパーUV)

※スーパーUV 35~50時間は実曝1年に相当



耐用年数 0 5 10

## ● 試験成績表

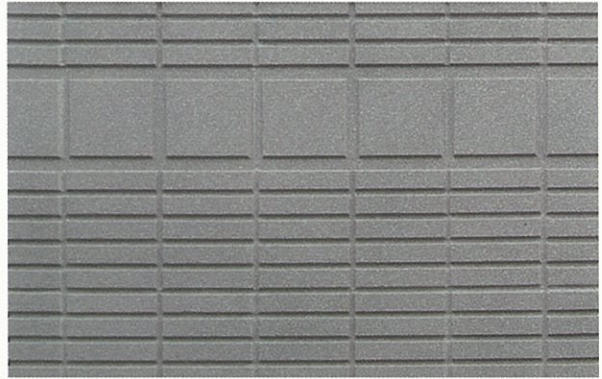
試験項目	品質基準	結果	試験方法
耐水性	水に168時間浸しても異常がないこと	異常なし	JIS K 5660-6-1 <sup>1999</sup> による
耐アルカリ性A法	割れ、膨れ、はがれ、軟化溶出がなく、浸さない部分に比べて、くもり、変色が著しくないこと	異常なし	JIS A 6909 <sup>2003</sup> 7.15による
付着強さ (モルタル下地)	標準状態 0.7N/mm <sup>2</sup> 以上	2.7N/mm <sup>2</sup>	JIS A 6909 <sup>2003</sup> 7.9による
	浸水後 0.5N/mm <sup>2</sup> 以上	1.9N/mm <sup>2</sup>	
温冷繰り返し作用 に対する抵抗性	試験体の表面に、はがれ、ひび割れ、膨れがなく、かつ、著しい変色がないこと	異常なし	JIS A 6909 <sup>2003</sup> 7.10による
防カビ・防藻性	カビ・藻の発生がないこと	異常なし	JIS Z 2911(カビ抵抗性による) THOR試験法850.2 (藻抵抗性試験による)
透水性B法	0.5ml以下	0.15ml	JIS A 6909 <sup>2003</sup> 7.12による
耐候性B法	照射時間2500時間で、塗膜にひび割れ、はがれ及び膨れがなく、変色の程度がグレースケール3号以上であり、白亜化の等級が1以下であること	異常なし グレースケール:4.5号 白亜化等級:1	JIS A 6909 <sup>2003</sup> 7.19による



(改 装・A L Cパネルの塗り替え写真例)

既存塗膜+ダイヤワイドシーラー+

ダイヤアーバントーン中塗+ダイヤアーバントーン上塗



## ■施工・管理上の注意

1. セメント質下地は、表面の含水率が10%以下(pH10以下)になるまで放置して下さい。下地モルタルは十分に乾燥させて下さい。モルタルの乾燥期間は夏期で1週間、冬期で2週間以上必要です。コンクリート下地は夏期で2週間、冬期で3週間以上乾燥が必要です。
2. 材料が付着乾燥しますと取れませんが、塗布面周辺の養生を完全に行い、施工時建物の周辺に飛散しないようにして下さい。養生テープは塗膜厚を考慮して、強度の高いものを使用して下さい。また、吹付け後は、速やかに養生紙や養生テープを取り除き清掃して下さい。乾燥後、養生テープを取り除く場合はカッターを入れて下さい。そのまま取り除きますと斑が残りバリとなります。
3. コンプレッサーは必要十分な能力以上のものをご使用下さい。
4. 下地は十分に乾燥してから施工して下さい。乾燥不十分の場合、色ムラ、剥離等の生じる原因となります。
5. 金属下地及び釘頭などの上に施工する場合、必ず防錆処理を行って下さい。
6. 施工にあたっては同一ロット、同一方法で、入り隅、出隅等見切りの良いところまで仕上げして下さい。同一壁面途中での塗り継ぎは色違いやムラの原因となります。
7. 気温5℃以下、湿度85%以上または降雨、降雪、強風の場合は施工を避けて下さい。また作業後に、降雨、降雪の恐れがある時は雨(雪)養生をして下さい。なお、夜間の気温が氷点下になる恐れがある場合は、午後3時頃までに作業を打ち切るようにして下さい。
8. 施工後24時間以内に降雨、結露等水の影響で白化や色ムラが発生し、壁面に残る場合があります。
9. 低温、高湿度、風通しの悪い場合に白化や色ムラが発生し、壁面に残る場合があります。
10. 常に結露が発生する地域・時期での施工は避けて下さい。
11. 工程間隔時間は充分取って下さい。
12. 安全衛生上の注意事項については、容器の表示も合わせてご参照下さい。
13. 材料の有効期間は密封保存で6ヶ月以内ですが、早めにご使用して下さい。
14. 材料の保管は気温5~35℃で、密封のまま直射日光を避け、屋内に貯蔵して下さい。長時間貯蔵したものは十分攪拌し、変質の有無を確認して下さい。
15. シーリング材の上に施工する場合は、シーリング材の種類、材質によって汚染するまたは不適合が発生する場合があります。
16. 改修工事の場合は、別途ご相談下さい。
17. 本施工に入る前に試験吹きを行い、吹付けのタイミング、粘度、塗布量などをチェックし、仕上がりがムラにならないよう確認して下さい。
18. 上塗材で完全に隠蔽させる必要はありません。所要量(0.4~0.5kg/m<sup>2</sup>)を守り、吹き過ぎないように注意して下さい。吹付け時、塗面にクレーターが出来るようであれば吹き過ぎです。
19. 色は中塗材、上塗材とセット色になっておりますので注意して下さい。
20. 入り隅はムラができやすくなるため、片面を養生した上もう片面を吹付けして下さい。吹付した面は完全に乾燥させて下さい。又は入り隅の近くに目地を入れるようにして下さい。
21. 塗装下地の差によって、塗布量が変わる場合があります。
22. 下地の吸込ムラにより色彩のムラが発生する場合があります。
23. 上塗材は高速で回転する電動攪拌機を使用すると模様の粒子が破壊されますので避けて下さい。
24. 足場跡などのタッチアップを行う際には、下塗材、上塗材ともに剛毛を使用し、できるだけ周囲となじませるように材料を塗布して下さい。
25. 施工に際し、施工・管理上の詳細な注意点については仕様書等をご確認下さい。

## ■安全衛生上の注意

1. 取扱いは、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて防塵マスク、保護メガネ、保護手袋を着用して下さい。
2. 取扱後は、手洗い及びうがいを行って下さい。
3. 子供の手の届かない所に保管して下さい。
4. 作業中・作業後は充分換気を行って下さい。
5. 廃塗材、廃容器、洗浄水等は、産業廃棄物処理業者に委託して処理して下さい。
6. 目に入った場合には、直ちに多量の水で15分以上洗い、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。
7. 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。
8. 中身を使い切った後から廃棄して下さい。
9. 廃塗材、廃容器、洗浄水等は、産業廃棄物処理業者に委託して処理して下さい。
10. 皮膚に付着した場合には、直ちに石鹸と多量の水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは医師の診断を受けて下さい。
11. 臭い、蒸気等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

## ■適用下地

### 標準適用下地

- 現場打ちコンクリートに合成樹脂エマルジョン入りセメント系フィラーで全面補修を行った面。

- モルタル面

### 下地調整することを条件として適用可能な下地

- 現場打ちコンクリート

- PCパネル

- ALCパネル

### 改修仕様下地

- リシン
- サイディングボード

- 吹付けタイル
- 擬石調塗材など

- スタッコ

### その他の下地

- その他の下地については、別途お問い合わせください。

## ■包装単位

下塗材	ダイヤアクリスフィラー	16kg缶入
下塗材	ダイヤワイドシーラー	15kg缶入
中塗材	ダイヤアーバントーン 中塗	16kg缶入
上塗材	ダイヤアーバントーン 上塗	18kg缶入

### 安全にご使用いただくためのお願い

この見本帳に記載の商品を取り扱う際には、各商品の容器に表示されている注意事項をよく守って下さい。施工に際し、安全衛生上の詳細な注意点については安全データシート(SDS)をご確認下さい。

この見本帳に記載の商品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。この見本帳の使用有効期限は、2023年7月ですのでそれ以降のご使用は避けて下さい。

 **株式会社 ダイフレックス**  
DYFLEX

〒163-0825 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル  
☎ (03) 5322-7020 FAX. (03) 5322-7021  
URL <http://www.dia-dyflex.jp>

※ 全国の最寄りの支店・営業所をご案内致します。お気軽にお問い合わせ下さい。

取扱店